

令和6年4月10日（水）

各種団体説明・依頼について

13：15～13：30

団 体 名	職	氏 名
県民文化局県民生活部社会活動推進課	主査	佐野 亮太 様
愛知県教育振興会	常務理事	水野 勝通 様
	業務課長	細野 高良 様
公益財団法人 日本教育公務員弘済会 愛知支部	支部長	岩間 博 様
	常任幹事	柴田 恭孝 様
公益財団法人ちゅうでん教育振興財団	事務局長	真田 高志 様
	教育事業担当	鬼頭 美雪 様

令和 6 年 4 月

## 社会活動推進課からの連絡とお願い

日頃は、青少年の健全育成につきまして御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、愛知県県民文化局県民生活部社会活動推進課が実施する事業につきまして、本年度も御協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 1 令和 6 年度少年の主張愛知県大会について

令和 5 年度少年の主張愛知県大会の開催につきましては、大変お世話になりました。参加学校数 245 校、応募者総数 36,432 名という、多数の御参加をいただきました。また、この大会で最優秀賞を受賞した竹内愛子<sup>たけうち 愛子</sup>さん（常滑市立常滑中学校）は、中部・近畿ブロック代表の一人として、11 月に国立オリンピック記念青少年総合センター（東京）にて実施された全国大会に出場し、国立青少年教育振興機構理事長賞を受賞しました（3 ページ参照）。皆様の格別のお力添えに改めて感謝申し上げます。

令和 6 年度の少年の主張愛知県大会につきましては、別紙開催要領のとおり 8 月 23 日、新城地域文化広場 大ホールにて実施いたしますので、作文の募集及び推薦について御協力をお願いします。

学校推薦を実施しない学校に在籍する生徒に対して、個人応募での作文提出を可能にしておりますが、学校推薦 1 名を選出いただきますと、選出されました生徒につきましては、全員に努力賞（県大会出場者は奨励賞）を授与させていただきますので、是非とも御協力をお願いします。

なお、開催要領及び作文募集ちらしにつきましては、各県教育事務所及び名古屋市教育委員会を通じて各中学校に 2 月 27 日付けで配布させていただいておりますので、御承知おきください。

### 2 青少年インターネット適正利用促進事業について

当課では、インターネットを介した犯罪やトラブルから青少年を守るため、保護者や教職員、児童・生徒などを対象に「みんなのネットモラル塾」を開催し、インターネットの危険性やフィルタリングの必要性を周知するとともに、家庭でのルールづくりを支援しています（4 ページの昨年度チラシ参照）。

今年度の講座については、6 月頃に御案内を差し上げる予定ですので、PTA の集まりや研修会、児童・生徒への啓発講座として御活用ください。

皆様の御要望に合わせた人数や所要時間で開催させていただきます。子どもたちが安全・安心にインターネットを利用するための一助になればと存じますので、宜しくお願いします。

担 当 青少年グループ  
電 話 052-954-6175（ダイヤルイン）

## その他の社会活動推進課からの連絡事項

### 1 「家庭の日」県民運動啓発ポスターの募集について

○要領配布：令和6年6月

○募集期間：令和6年6月～9月

○応募資格：小・中・高・特別支援学校の児童及び生徒

\*上記日程で各学校あてに作品募集を行いますので御協力をお願いします。

昨年度は、児童の部 680 校、生徒の部 222 校、応募者数 10,139 名に御参加いただきました。具体的には、啓発ポスター・リーフレットを作成し、県内の教育機関、行政機関等に配布するなど、全県で県民運動を展開しました。

### 2 青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動について

○強調期間：令和6年7月1日～8月31日（夏期）

令和6年12月20日～令和7年1月10日（冬期）

\*有害環境に接することが心配される長期休業期間に合わせて、啓発活動やパトロールを実施します。非行に走らない、被害に遭わないような長期休業中の過ごし方の御指導をお願いします。

### 3 青少年によい本をすすめる県民運動について

○強調月間：令和6年10月1日～10月31日

\*優良図書目録の作成・配布及びはがきによる読書感想文・感想画を募集します。

\*読書感想文募集図書を7月上旬に連絡する予定ですので、学校単位での取組をお願いします。

\*参加校には愛知県書店商業組合から、図書または図書カードが贈呈されます。

### 4 各市町村における子ども・若者支援地域協議会について

不登校やひきこもり等、社会生活を円滑に営む上で困難を抱える子ども・若者に対しては、重層的で切れ目のない支援を行うネットワークの整備が必要です。

こうした中、愛知県では、「子ども・若者育成支援推進法」に規定する「子ども・若者支援地域協議会」や「子ども・若者総合相談センター」の市町村における設置促進を図っています。同地域協議会は、構成員として教育関係機関も想定されておりますことから、各地区において開催される、同地域協議会に係る出席依頼等がありましたら、御協力をお願いします（愛知県内の「子ども・若者支援地域協議会」と「子ども・若者総合相談センター」一覧については5ページ参照）。

## ガチャガチャ言っても始まらないか！

常滑市立常滑中学校 3年 竹内 愛子<sup>とこなめ たけうち まこ</sup>

私の住んでいる町に、大きな商業施設があり、その一角に、それはそれはビックリするくらいたくさんの台数のガチャガチャが置いてある場所があります。いつもそこには、たくさんの子ども達や大人の皆さんが集まっていて、みんなそれぞれ自分の好きなガチャガチャを見つけては楽しんでます。中には何回も何回もお金を出して、くり返しくり返しやっている人もいます。自分の納得いく、求めているものが出てくるまで何回もやっているみたいです。お金持ちな人だなあ、って思います。ガチャガチャって何回やったとしても、何が出てくるのか分からないし、ずっとお金をかけてやっていけば絶対にお目当ての物が出てくるという保証もないし、いくらやっても、延々ずっと自分は全然ほしくない！って物が何回も出続けるのかもしれないし、どうやったってどう努力したって、何が出てくるのかは分からないわけで、自分の力ではどうにもならないことなわけで。

そんな、すべて運に任せるしかないガチャガチャに例えて、「○○ガチャ」という言葉が出回っていることを、私は最近知りました。スマホで見つけた記事の中に、「親ガチャ」という言葉がありました。「親ガチャ失敗」「親ガチャハズレ」こんな言葉も書いてありました。「先生ガチャ失敗」「先生ガチャハズレ」最初は、言葉の意味が分かりませんでした。楽しいガチャガチャのイメージがあるので、楽しい言葉かと思ったら、決して楽しい言葉というわけではありませんでした。自分はどんな親の元に生まれてくるかを選ぶことはできない。どんな親の元に生まれてくるかで自分の人生も決まってしまう、という考え方をガチャガチャに例えて表している言葉で流行語大賞にノミネートされるほど若者の間で交わされている言葉だそうです。

実際、私自身は使ったことのない言葉ですが、確かによく考えてみると、私たちは父や母をガチャガチャのように選ぶことはできません。生まれたときから、自分を産んで育ててくれる人は決まっているわけで、自分の意志では選べません。私は、この一見楽しそうに聞こえるけど実はグサッと刺さる言葉が、あまり好きになれません。この言葉が、普通に

飛び交う世の中がちょっと悲しいな、って思います。自分の人生のうまくいかないところを百パーセント他の人のせいに行っているように聞こえてきて、もうこれからどんなに頑張ったって努力したってそんなの無駄だぜ、って誰かに言われているみたいで悲しくなります。確かに、自分がいくら頑張ったってどうにもならないこと、個人の努力を越えたものもたくさんあると思います。私にとっての人生って、まだまだずっと先の長くて見えない分からない世界なんだろなあ。分からなくて見えなくて、不安で、なかなか上手くいかなくて、って世界なのかなと思います。

私の母がよく言う言葉、「人生は、うまくいかないことばかり、8割！ほとんどはうまくいかないの！その代わり、残りの2割、うまくいった時はめちゃくちゃうれしい！そのくり返し」母の言うように、はじめからそう覚悟を決めておけば、どうにかこうにか人生の荒波の中でもこぎ続けられるようなそんな気がしてきます。私もいつもそんな強い人間ではいられないので、自分の思うようにいかない時に、思わずこの「ガチャ」という言葉を使ってしまうことがあるかもしれません。もし使ってしまったとしても、心の中では、「自分にもなにか問題点があるんだろなあ」って思える、そんな人でありたいです。そして、流行というものは、いつかは廃れていくものだと思っていて、この「ガチャ」という言葉もそのうち流行しなくなって、世の中から消えてしまえばいいなって思います。だってやっぱり、一度きりの、自分だけの、大切な人生だから。自分だけにしか創り出せない、自分だけの大切な時間だから。この先どんな事が待っているか分からないし、転んでばかりの毎日かもしれないけれど、自分の日々を大切にしたい。

「ガチャガチャ言っても始まらないか！」自分の気持ちと自分の責任で過ごしていく。そして、ガチャガチャワチャワチャとした楽しい時間が、少しでも増えますように。そんな毎日していきたいです。

## 「青少年のネット安全・安心講座 ～みんなのネットモラル塾～」 の御案内

愛知県県民文化局県民生活部社会活動推進課

インターネットを介して、子どもたちが犯罪やトラブルに巻き込まれる事案が後を絶ちません。子どもたちが安全にインターネットを利用するためには、保護者と子どもの双方が、インターネットに潜む危険性やその対策を理解し、インターネットを適切に利用するための家庭でのルールづくりを行うことが大切です。

そこで、愛知県では、講師派遣型の出張講座として、「青少年のネット安全・安心講座 ～みんなのネットモラル塾～」を実施します。どうぞ積極的に御活用ください。



- ・子どもたちが巻き込まれやすいトラブルや危険性、フィルタリングの必要性について理解を深めます。
- ・相手からの要求に応じ、自分の裸体の撮影画像等を送られる「**自画撮り被害**」や、高額な報酬を得る代わりに特殊詐欺や強盗等の犯罪行為に加担する「**闇バイト**」など、近年多発しているSNSを介した犯罪やトラブルの事例を交えながら、子どもたちがSNSを利用する際の基本的な注意点や、家庭でのルールづくりについて学びます。
- ・パワーポイントを使った講座を主体とし、グループディスカッションやワークショップなどについても、御希望に応じて実施します。

### ○ 講座の対象者

保護者、教職員、児童・生徒、その他子どもたちを見守る立場にある大人 等

### ○ 講座の実施方法

講座形式 出張講座又はオンライン講座

受講者数 30人程度から御希望の人数まで、可能な範囲で対応します。

受講時間 1～2時間を基本としますが、御希望に応じて柔軟に対応します。

講師 愛知県が委託する事業者が講師を手配します。

（委託事業者：スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社）

会場 学校の教室、講堂、地域の公民館 等 ※申込者様が御準備ください。

受講費用 無料 ※ただし、オンライン講座の場合、通信費は自己負担となります。

### ○ 講座のお申込み

講座専用Webページ <https://www.netmoral-jyuku.jp/apply/>



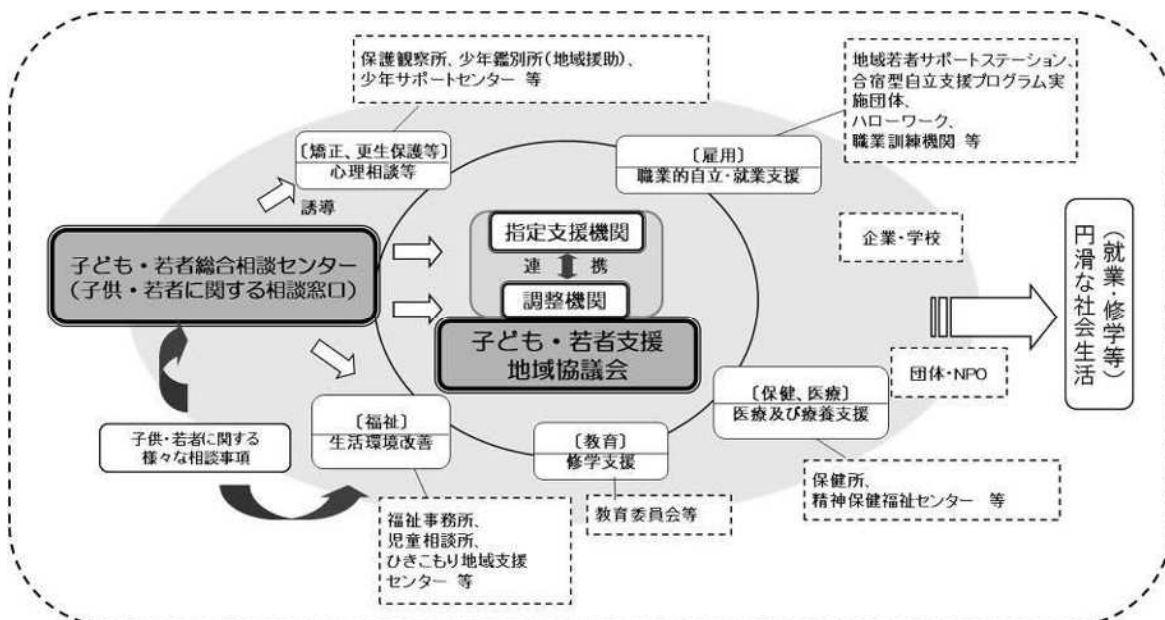
お申し込み期間 2023年5月23日（火）から2024年3月8日（金）まで

■お問合せ先■ 愛知県県民文化局県民生活部 社会活動推進課 電話：052-954-6175

愛知県内の「子ども・若者支援地域協議会」と「子ども・若者総合相談センター」一覧  
(2024年4月1日現在)

子ども・若者支援地域協議会	子ども・若者総合相談センター
名古屋市子ども・若者支援地域協議会	名古屋市子ども・若者総合相談センター（本部・金山ランチ）
豊橋市子ども・若者支援地域協議会	豊橋市こども若者総合相談支援センター「ココエール」
岡崎市子ども・若者支援地域協議会	岡崎市子ども・若者総合相談センター「わかサボ」
一宮市青少年支援地域協議会	一宮市青少年センター子ども・若者総合相談窓口
瀬戸市子ども・若者支援地域協議会	瀬戸市子ども・若者センター
春日井市子ども・若者総合支援地域協議会	春日井市子ども・若者総合相談窓口
豊川市子ども・若者支援地域協議会	豊川市少年愛護センター相談窓口
刈谷市子ども・若者支援地域協議会	刈谷市子ども・若者総合相談窓口
豊田市若者支援地域協議会	豊田市若者サポートステーション
安城市若者支援地域協議会	安城市若者総合相談窓口「あんさぼ」
西尾市子ども・若者支援地域協議会	西尾市子ども・若者総合相談センター「コンパス」
蒲郡市子ども・若者支援ネットワーク協議会	蒲郡市子ども・若者相談窓口
大府市子ども・若者支援地域協議会 （大府市青少年問題協議会子ども・若者支援部会）	大府市ひきこもり専門相談（子ども・若者支援相談窓口）
知多市若者支援地域協議会	知多市若者支援センター
田原市子ども・若者支援地域協議会	田原市子ども・若者総合相談窓口
北名古屋市子ども・若者支援地域協議会	北名古屋市子ども・若者総合相談窓口
あま市子ども・若者支援地域協議会	あま市子ども・若者相談窓口
大治町子ども・若者支援地域協議会	大治町子ども・若者相談窓口

<参考> 地域における子ども・若者育成支援ネットワーク（イメージ）



## 令和6年度少年の主張愛知県大会開催要領

### 1 趣 旨

中学生が、広い視野と柔軟な発想や創造性、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく理解してもらう力などを身に付けるための契機とするとともに、青少年の健全育成に対する一般の理解を深めようとするものである。

### 2 主 催

愛知県、愛知県青少年育成県民会議、独立行政法人国立青少年教育振興機構

### 3 共 催

愛知県教育委員会、新城市、新城市教育委員会

### 4 後 援

名古屋市教育委員会、愛知県私学協会

### 5 県大会開催期日

令和6年8月23日（金） 午後0時30分～午後3時50分

### 6 会 場

新城地域文化広場 大ホール

新城市字下川1番地1 電話 0536-23-2122

### 7 大会次第

- |       |                          |
|-------|--------------------------|
| 12:30 | 開会式                      |
| 12:50 | 発表（県内の中学生等の代表14名による意見発表） |
| 14:50 | アトラクション                  |
| 15:25 | 表彰式                      |
| 15:50 | 閉会                       |

### 8 募集対象

県内の中学校、義務教育学校、特別支援学校中学部及び各種学校等（以下「中学校等」という。）に在学する中学生及びそれに相応する学籍にあるもの（以下「中学生」という。）。

※国籍は問わないが、日本語で発表できること。

### 9 主張の内容

- （1）社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など。
- （2）家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友達との関わりなど。
- （3）テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会のさまざまな出来事に対する意見や感想、提言など。

以上のいずれかをテーマとして、心からの思い、考えたことや感銘を受けたことなどを、自由にユニークに、飾り気のない言葉でまとめたもの。

## 10 応募手続

### (1) 中学生

主張の内容を5分程度で発表できるように、A4判400字詰縦書原稿用紙4枚程度(題名、学校名、学年、氏名を含め、4枚半を超えないこと。)にまとめ、在籍する中学校等へ提出する。

パソコン等も可とするが、上記用紙で原稿を作成すること。

在籍する中学校等が、作文受付をしていない場合は、個人応募をすることができる。個人応募の際は、作文に＜様式2＞を添えて直接郵送又は持参にて提出する。

### (2) 中学校等

校内大会等の方法により1点を選考(学校選考)の上、＜様式1＞を添えて提出する。

### (3) 提出先

ア 中学校等の提出先(別添【図①】)

市町村教育委員会、県教育事務所等又は愛知県県民文化局県民生活部社会活動推進課

イ 個人応募の提出先(別添【図②】)

県民事務所等又は愛知県県民文化局県民生活部社会活動推進課

## 11 中間選考手続

### (1) 名古屋市以外の市町村教育委員会(別添【図①】)

各中学校等から提出された作文に＜様式1＞を添えて、6月14日(金)までに、県教育事務所等へ提出する。

### (2) 県民事務所等(別添【図②】)

個人で提出された作文をとりまとめ、中学校等ごとに1点を選考し、＜様式1＞を添えて、6月14日(金)までに、県教育事務所等へ提出する。

### (3) 名古屋市教育委員会及び教育事務所等(別添【図①】【図②】)

提出された作文を選考し、＜様式3＞にとりまとめの上、選考した作文及び＜様式1＞とともに6月21日(金)までに、県民事務所等又は愛知県県民文化局県民生活部社会活動推進課へ提出する。

### (4) 選考数

選考数は次のとおりとする。

提出された作文数(学校代表数)	ブロック審査への選考数
40点(校)以上	14点以内
30点(校)以上40点(校)未満	11点以内
20点(校)以上30点(校)未満	8点以内
10点(校)以上20点(校)未満	5点以内
10点(校)未満	3点以内

ただし、選考数については、各ブロックの実情に応じて変更することができる(応募生徒数1,000人ごとに1点選考できることとし、最大21点まで選考可能とする。)



## 1 2 審査手続

### (1) ブロック審査

次の3ブロックに分けて作文審査を行い、Aブロックについては5点、Bブロックについては5点、Cブロックについては3点を大会発表作文として選考する。

ただし、開催地を管内に含むブロックについては、選考点数をプラス1とする。したがって、令和6年度はCブロックをプラス1の4点とする。

なお、この割り振りは、応募状況に応じて修正できるものとする。

**Aブロック** 5点（尾張・名古屋地区） 6月27日（木）

**Bブロック** 5点（西三河地区） 6月28日（金）

**Cブロック** 4点（東三河地区） 6月26日（水）

### (2) 愛知県大会

ブロック審査によって選考された14名の中学生が発表し、その内容等を審査する。

## 1 3 選考基準

各中学校等の校内選考から県大会までの選考にあたっての基準は次のとおりとする。

なお、作文審査のみの選考においては、論旨基準のみで選考する。

### (1) 論旨基準

- ア 鋭い感性で、新鮮な主張であるか。（中学生らしさ）
- イ 新しい情報や視点があるか。
- ウ 個人の体験にとどまらず、一般性、社会性があるか。
- エ 提案や提言を実現、実践する意欲が感じられるか。
- オ 論旨が一貫し、構成がしっかりしているか。

### (2) 論調・態度

- ア 話しぶりに熱意と迫力があるか。
- イ 聴衆をよく見て落ち着いて話したか。
- ウ 説得力のある話し方で、聴衆に感銘を与えたか。

## 1 4 表彰

県大会発表者14名全員に奨励賞を、その中から最優秀賞（1名）、優秀賞（4名）を交付する。各中学校等にて学校選考によって選ばれた中学生（県大会発表者以外）に対しては努力賞を交付する。

また、新城市立中学校の代表者で構成する「共感！」ジュニア選考委員会が選考する共感賞（1名・他賞との重複可）を交付する。

## 1 5 その他

- (1) 最優秀賞に選ばれた発表者は、11月に東京で開催予定の全国大会出場候補者として、独立行政法人国立青少年教育振興機構理事長に推薦する。
- (2) 応募したすべての作文の著作権は、愛知県に帰属する。
- (3) 応募したすべての作文については返却しない。
- (4) 県大会発表者の作文は、文集としてとりまとめて配布する。
- (5) 県大会発表者及び努力賞受賞者については学校名・氏名等を公表する。
- (6) 県大会当日は、事業者により動画配信を実施（予定）する。

<様式 1> 中学校等応募用、県民事務所等とりまとめ用

ふりがな

学 校 名 \_\_\_\_\_ 立 \_\_\_\_\_ 学校

担当者氏名 \_\_\_\_\_

1 応募状況

1 校あたり作文を 書いた人数	左 の 内 訳		
	1 学 年	2 学 年	3 学 年
人	人	人	人

2 推薦作文

※ 学校名及び氏名は、大会プログラム及び表彰状にそのまま記載しますので、略称や略字を使用しないで、正確に書いていただくようお願いします。

(1) 題 名

(2) 学 年

(3) 生徒氏名

ふりがな

氏 名

(4) 作文内容（もっとも該当するもの 1 つに○をつけてください。）

ア 家 庭 生 活

カ 環 境 問 題

イ 学 校 生 活

キ 遊 び ・ 友 だ ち ・ 旅 行

ウ 地 域 活 動

ク 社会や世界への意見

エ 福 祉

ケ 未来への希望・提案

オ 国際理解・国際交流

コ その他（ ）

※中学校等は選考した作文 1 点に、この<様式 1>を添えて提出する。

※県民事務所等は個人応募の作文をとりまとめ、中学校等ごとに選考した作文 1 点に、この<様式 1>を添えて提出する。

＜様式２＞個人応募用（個人応募は、在籍する学校が作文受付をしていない場合に限る）

ふりがな

学 校 名 \_\_\_\_\_ 立 \_\_\_\_\_ 学校

1 提出作文

※ 学校名及び氏名は、大会プログラム及び表彰状にそのまま記載しますので、略称や略字を使用しないで、正確に書いていただくようお願いします。

（１）題 名

（２）学 年

（３）生徒氏名

ふりがな

氏 名

（４）作文内容（もっとも該当するもの１つに○をつけてください。）

ア 家 庭 生 活

カ 環 境 問 題

イ 学 校 生 活

キ 遊び・友だち・旅行

ウ 地 域 活 動

ク 社会や世界への意見

エ 福 祉

ケ 未来への希望・提案

オ 国際理解・国際交流

コ その他（ \_\_\_\_\_ ）

2 連絡先

（１）保護者氏名

（２）住 所

〒

（３）電 話 番 号

※個人応募の際、作文にこの＜様式２＞を添えて提出する。

<様式 3> 名古屋市教育委員会、教育事務所等とりまとめ用

名古屋市教育委員会  
愛知県\_\_\_\_\_教育事務所  
( \_\_\_\_\_ 支所・教育指導室)

1 応募状況 ※個人応募についても参加中学校等数、参加人数に加える

市 町 村 立	管内中学校等数	参加中学校等数	参 加 人 数	左 の 内 訳	
				1 学年	人
				2 学年	人
				3 学年	人
	校	校	人		
そ の 他	参 加 中 学 校 等 数		参 加 人 数	左 の 内 訳	
				1 学年	人
				2 学年	人
				3 学年	人
	校		人		

2 推薦作文の内容別件数 (様式 1 の 2 (4) の総合計)

ア 家庭生活 [ ] 点      カ 環境問題 [ ] 点  
 イ 学校生活 [ ] 点      キ 遊び・友だち・旅行 [ ] 点  
 ウ 地域活動 [ ] 点      ク 社会や世界への意見 [ ] 点  
 エ 福祉 [ ] 点      ケ 未来への希望・提案 [ ] 点  
 オ 国際理解・国際交流 [ ] 点

コ そ の 他 (主なもの)

--

< 参 考 > 過 去 の 開 催 状 況

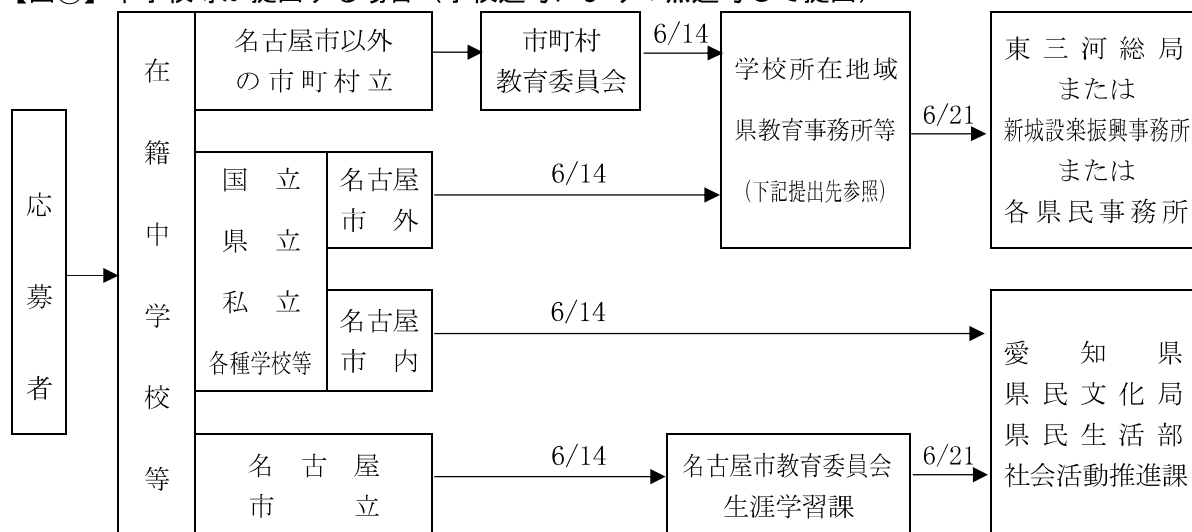
回 数	参加校数	応募点数	会 場
第 1 回 (昭和 5 4 年)	1 1 0 校	3 4 4 点	県産業貿易館
第 2 回 (昭和 5 5 年)	9 3 校	2, 7 7 7 点	県中小企業センター
第 3 回 (昭和 5 6 年)	1 5 0 校	6, 1 8 9 点	県青少年公園
第 4 回 (昭和 5 7 年)	1 3 5 校	8, 7 8 7 点	豊橋市公会堂
第 5 回 (昭和 5 8 年)	1 6 8 校	1 4, 6 2 7 点	一宮市民会館
第 6 回 (昭和 5 9 年)	2 3 6 校	3 7, 0 1 2 点	豊田市民文化会館
第 7 回 (昭和 6 0 年)	2 3 4 校	4 8, 6 9 0 点	愛知文化講堂
第 8 回 (昭和 6 1 年)	2 5 3 校	6 3, 3 5 9 点	知多市勤労文化会館
第 9 回 (昭和 6 2 年)	2 4 3 校	8 1, 6 1 7 点	岡崎市竜美丘会館
第 1 0 回 (昭和 6 3 年)	2 4 3 校	8 0, 6 1 5 点	蟹江中央公民館
第 1 1 回 (平成 元 年)	2 6 3 校	8 3, 0 1 2 点	新城文化会館
第 1 2 回 (平成 2 年)	2 6 3 校	7 4, 1 8 8 点	春日井市民会館
第 1 3 回 (平成 3 年)	2 6 5 校	7 5, 7 4 4 点	足助町公民館
第 1 4 回 (平成 4 年)	2 6 4 校	6 8, 3 0 1 点	奥三河総合センター
第 1 5 回 (平成 5 年)	2 8 3 校	6 6, 0 8 2 点	県勤労会館
第 1 6 回 (平成 6 年)	2 8 8 校	6 6, 0 0 2 点	小坂井町文化会館
第 1 7 回 (平成 7 年)	2 9 4 校	6 5, 0 9 5 点	常滑市民文化会館
第 1 8 回 (平成 8 年)	2 9 5 校	6 2, 4 4 9 点	刈谷市産業振興センター
第 1 9 回 (平成 9 年)	2 8 5 校	6 2, 6 1 7 点	甚目寺町中央公民館
第 2 0 回 (平成 1 0 年)	2 7 3 校	5 9, 5 2 2 点	三好町勤労文化会館
第 2 1 回 (平成 1 1 年)	2 7 0 校	6 0, 5 7 5 点	江南市民文化会館
第 2 2 回 (平成 1 2 年)	2 6 2 校	5 2, 5 4 4 点	新城文化会館
第 2 3 回 (平成 1 3 年)	2 6 6 校	4 8, 3 1 3 点	半田市福祉文化会館
第 2 4 回 (平成 1 4 年)	2 7 4 校	5 1, 4 6 9 点	蒲郡市民会館
第 2 5 回 (平成 1 5 年)	2 5 9 校	4 1, 6 4 9 点	愛知県女性総合センター
第 2 6 回 (平成 1 6 年)	2 8 2 校	4 5, 9 2 2 点	知立市文化会館
第 2 7 回 (平成 1 7 年)	2 7 7 校	4 9, 7 3 7 点	津島市文化会館
第 2 8 回 (平成 1 8 年)	2 7 6 校	4 8, 7 0 7 点	豊田市民文化会館
第 2 9 回 (平成 1 9 年)	2 9 2 校	5 1, 7 0 2 点	稲沢市民会館
第 3 0 回 (平成 2 0 年)	2 9 2 校	5 1, 6 2 2 点	豊川市文化会館
第 3 1 回 (平成 2 1 年)	2 9 1 校	5 6, 2 7 3 点	大府市勤労文化会館
第 3 2 回 (平成 2 2 年)	2 9 2 校	5 4, 3 8 6 点	安城市民会館
第 3 3 回 (平成 2 3 年)	2 9 8 校	5 4, 1 9 1 点	瀬戸市文化センター
第 3 4 回 (平成 2 4 年)	3 0 2 校	5 3, 9 1 4 点	田原文化会館
第 3 5 回 (平成 2 5 年)	3 1 2 校	5 4, 9 3 7 点	名古屋市中区役所ホール
第 3 6 回 (平成 2 6 年)	3 0 5 校	5 4, 2 5 1 点	西尾市文化会館
第 3 7 回 (平成 2 7 年)	3 0 8 校	5 3, 5 5 0 点	一宮市民会館
第 3 8 回 (平成 2 8 年)	3 0 7 校	5 3, 0 0 6 点	豊橋市公会堂
第 3 9 回 (平成 2 9 年)	3 0 8 校	5 1, 4 7 2 点	愛西市文化会館
第 4 0 回 (平成 3 0 年)	3 0 3 校	5 0, 5 7 2 点	碧南市芸術文化ホール
第 4 1 回 (令和 元 年)	3 0 0 校	4 7, 4 0 6 点	犬山市民文化会館
第 4 2 回 (令和 2 年)	2 1 9 校	3 1, 9 4 0 点	(蒲郡市民会館※)
第 4 3 回 (令和 3 年)	2 6 2 校	3 9, 5 1 7 点	東海市芸術劇場
第 4 4 回 (令和 4 年)	2 5 9 校	3 9, 7 1 7 点	刈谷市総合文化センター
第 4 5 回 (令和 5 年)	2 4 5 校	3 6, 4 3 2 点	尾張旭市文化会館

※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催方法を映像審査に変更

(別添)

## 応募作文提出ルート及び締切期日

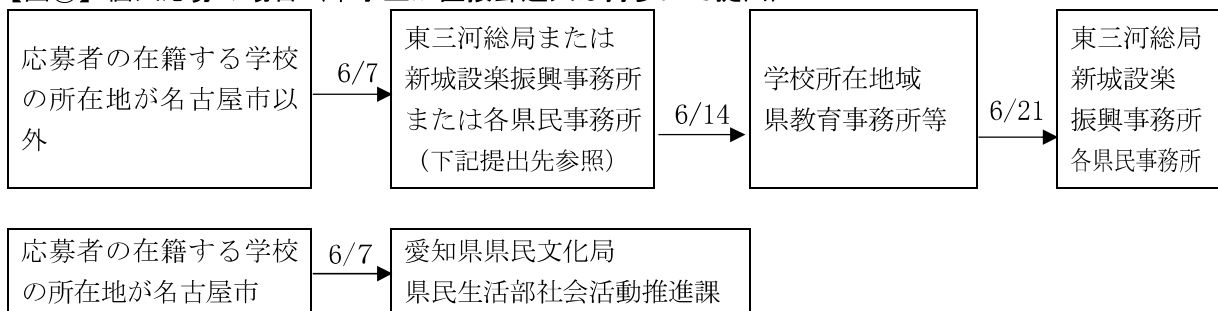
【図①】中学校等が提出する場合（学校選考により1点選考して提出）



国立、県立、私立、各種学校等の作文提出先（※市町村立中学校等の提出先は各市町村教育委員会）

学 校 所 在 地 域	提 出 先
名古屋市	愛知県県民文化局県民生活部社会活動推進課 〒460-8501 名古屋市中区三の丸 3-1-2
一宮市、瀬戸市、春日井市、犬山市、江南市、 小牧市、稲沢市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、 日進市、清須市、北名古屋市、長久手市、 愛知郡、西春日井郡、丹羽郡	尾張教育事務所 〒460-0001 名古屋市中区三の丸 2-6-1
津島市、愛西市、弥富市、あま市、海部郡	海部教育事務所 〒496-8534 津島市西柳原町 1-14
半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、 知多郡	知多教育事務所 〒475-0903 半田市出口町 1-36
岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、 西尾市、知立市、高浜市、みよし市、額田郡	西三河教育事務所 〒444-0860 岡崎市明大寺本町 1-4
豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市	東三河教育事務所 〒440-0806 豊橋市八町通 5-4
新城市	東三河教育事務所新城設楽支所 〒441-1365 新城市石名号 20-1
北設楽郡	東三河教育事務所新城設楽支所設楽教育指導室 〒441-2301 北設楽郡設楽町田口字小貝津 6-2

【図②】個人応募の場合（中学生が直接郵送又は持参にて提出）



個人応募の作文提出先

学 校 所 在 地 域	提 出 先
名古屋市	愛知県県民文化局県民生活部社会活動推進課 〒460-8501 名古屋市中区三の丸 3-1-2
一宮市、瀬戸市、春日井市、犬山市、江南市、 小牧市、稲沢市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、 日進市、清須市、北名古屋市、長久手市、 愛知郡、西春日井郡、丹羽郡	尾張県民事務所総務県民課 〒460-0001 名古屋市中区三の丸 2-6-1
津島市、愛西市、弥富市、 あま市、海部郡	海部県民事務所県民防災安全課 〒496-8534 津島市西柳原町 1-14
半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、 知多郡	知多県民事務所県民防災安全課 〒475-0903 半田市出口町 1-36
岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、 西尾市、知立市、高浜市、みよし市、額田郡	西三河県民事務所総務県民課 〒444-0860 岡崎市明大寺本町 1-4
豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市	東三河総局県民環境部総務県民課相談グループ 〒440-0806 豊橋市八町通 5-4
新城市、北設楽郡	新城設楽振興事務所県民防災安全課 〒441-1365 新城市石名号 20-1